

## ⑪ ◇中振袖着付(ボディ)競技の部

### (1) 中振袖着付

通常成人式るとき用いられるもので、袋帯（六通または全通）を使用したもの。競技は、「ボディ修正、長襦袢着付」までの作業と「振袖着付、帯結び」の作業に分けて行う。

長襦袢着付までの作業は監視委員立会いの下に控室等で行い、「振袖着付、帯結び」の作業は競技ステージで行う。

### (2) 競技時間

長襦袢着付までの作業	・・・・・・	15分
振袖着付、帯結びの作業	・・・・・・	25分

### (3) 競技に関する制限及び禁止事項（違反した場合は、減点もしくは失格となる） 〔禁止事項〕

- ① 競技中、選手同士又は観客と会話等をしてはならない。
- ② 競技中、用具の貸し借りをしてはならない。
- ③ 競技中、他の選手に迷惑をかけるような言動、及び監視委員の指示に従わない等の行為は、退場を命じることがある。
- ④ 帯に形付けをしたり、帯結びの過程につながる過度のたたみ方をしておくことは認めない。
- ⑤ 帯や着物などに糸印をつけておくことは認めない。
- ⑥ 極端に完成されたボディ修正用具の使用は認めない。
- ⑦ ブラジャー（和装用を含む）の使用は認めない。
- ⑧ 帯のアクセサリーは認めない。
- ⑨ 袖の錘用の板紙等の使用は認めない。
- ⑩ ものさし類の使用は認めない。
- ⑪ 衿とじは事前にとじてきても構わない。
- ⑫ 助手の使用は一切認めない。（ただし、競技用具の搬出入のために、係員の指示に従って助手を指定した場所まで立ち入りさせることはさしつかえない。）

#### 〔制限事項〕

- ① 帯あげは、入りの字型とする。
- ② 帯じめは、中心で結ぶこと。
- ③ 前身頃の衽の縫目と「おはしより」の縫目はそろえること。
- ④ 帯結びの型は自由。

[衣装類持込みに際しての禁止事項]

- (a) 中振袖 ①身幅にアールをつけて胸部を絞った仕立ては認めない。
- (b) 長襦袢 ①特別に考案・加工された、特殊な型式のものは認めない。  
②半衿は白無地とする。  
③上下セパレートのもの認めない。  
④巡礼衿は認めない。  
⑤後衿の力布は、あってはいけない。
- (c) 帯 ①特定のひだの折り癖が強くつけられているものは認めない。
- (d) 着物小物 ①コーリンベルトの使用は認めない。

[注] 競技用具は、大会当日の朝、競技前に監視委員が厳重に点検を行う。

(4) その他の注意事項

- ①アイロンは使用できない。
- ②控室に電源の設備はない。
- ③競技終了後、選手は直ちに器具その他のものを持って退場しなければならない。

(5) 競技用具の準備 (選手が準備するもの)

- (a) ①中振袖 ②重ね衿又は伊達衿 ③袋帯 (六通または全通) ④長襦袢  
⑤帯鉈、帯あげ ⑥衣装敷 (並判)  
⑦衣装・小物等は白布で包む。
- (b) 小物付属品「肌襦袢、裾よけ又はワンピース型肌着、腰ひも、ゴム仮ひも (寿仮ひも可)、伊達巻き (2本)、  
ボディ修正用具 (綿花、タオル、さらし又はガーゼ)、帯枕、帯板、  
カラーバンド又は輪ゴム、クリップ類、衿芯は自由
- (c) 裁縫用具一式